

沼津工業高等専門学校物質工学科 教員公募について

1. 職名及び人員 准教授または助教 1名
2. 所属学科 物質工学科
3. 専門領域 計算化学あるいは情報学を応用する化学分野
4. 担当予定科目 情報処理基礎、化学と情報学、卒業研究、専攻科研究、物質工学実験など
5. 採用時期 令和7年4月1日
6. 勤務形態 常勤（任期の定めなし）
7. 応募資格 沼津工業高等専門学校の教育（クラス担任、クラブ顧問、学寮での学生指導含む）に熱意を持ち、教育と研究を両立することができる、心身ともに健康な方で次の条件に該当する方。
(1)博士の学位を有する（採用日までの取得見込を含む）、または同等の教育研究業績を有すること。
(2)日本語を母語としない場合、日本語での講義および学生や保護者等とのコミュニケーションができること。
8. 待遇 「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員就業規則」による。
(1)給与：「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員給与規則」による
(2)諸手当：期末勤勉手当（いわゆるボーナス）が支給されるほか、要件を満たす場合は各種手当（住居手当、通勤手当、扶養手当等）が支給されます。
(3)勤務時間：原則 8:30～17:00（休憩 45分）
(4)休日：原則土・日・祝日、年末年始
 - ・ 本校は、1年単位の変形労働時間制を採用しており、行事等のため休日が勤務日になる場合があります。
 - ・ 年次有給休暇等の制度は「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員の労働時間、休暇等に関する規則」によります。
(5)加入保険：文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険
(6)その他：平日と休日において、学寮における宿直業務、部活動の引率業務等があります。
9. 提出書類 (1)履歴書（写真貼付の一般的な様式で、電子メールアドレス、取得学位、資格、賞罰の有無を必ず記載すること）
(2)業績一覧（著書・論文、口頭発表、学会活動、教育活動、企業における実務実績、各種競争的資金の取得状況など；書式自由、論文には査読の有無を記載すること）
(3)主要な著書・論文等 3編以内の PDF ファイル
(4)(3)の概要（日本語で 1500 字程度、書式自由）
(5)これまでの研究内容と研究計画（日本語で 1500 字程度、書式自由）
(6)高専における教育、学生指導に関する抱負（日本語で 1500 字程度、書式自由）
(7)推薦書（応募者を評価できる方が作成したもの；連絡先の記載必須）
10. 応募期限 令和6年10月11日（金）必着
11. 選考方法 一次選考：書類審査
二次選考：面接審査（模擬授業も実施いただきます。詳細は一次選考合格者に連絡します。）
12. 書類の提出方法 【推薦書以外の提出書類(1)～(6)】
[9. 提出書類]を記載順に 1 つの PDF ファイルとし、応募者が JREC-IN Portal の Web 応募で提出してください。提出ファイル名は応募者氏名としてください。

【推薦書(7)】

以下に記載した電子メールアドレスに、推薦者がPDFファイルとして添付し提出してください。PDFファイルは、3MB以下のサイズとし、ファイル名を応募者の氏名、メールの件名を「沼津工業高等専門学校物質工学科教員応募用推薦書」としてください。

本校が推薦書を受信、確認したのち4日以内（土日、祝日及び本校夏季一斉休業期間、8/13～8/16を除く）に、推薦者に推薦書を受信した旨の電子メールを返信します。返信がない場合は、以下の問い合わせ先に連絡をお願いします。

【問い合わせ先・推薦書送付先】

沼津工業高等専門学校 総務課人事係

電子メール：jinji@numazu-ct.ac.jp

※問い合わせは電子メールでお願いします。タイトルは「沼津工業高等専門学校教員公募に関する問合せ」として送信してください。

13. そ の 他

- (1)教員の力量を高めるために、他高専にける教育研究活動に一定期間従事する高専間の人事交流制度があります。
- (2)応募者から取得する個人情報、沼津工業高等専門学校の教員採用を目的として使用するものであり、他の目的に使用することはありません。
- (3)本校は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を期待しています。なお、業績及び人物評価において同等と認められる場合は女性を採用します。
- (4)本校は国際的に活躍できる技術者の育成に努めており、外国人の積極的な応募も期待しています。